

（臨床研究に関する公開情報）

長崎医療センターでは、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合やお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

〔研究課題名〕 ABCDE バンドルに基づく包括的アプローチが人工呼吸器装着患者に及ぼす効果：単施設後向き観察研究

〔研究責任者〕 長崎医療センター 3A 病棟（高度救命救急センター）
看護師 百枝 裕太郎

〔研究の背景〕

重症患者さんの救命率が向上している一方、集中治療室での長期療養や侵襲的治療による、身体的、認知的、精神的な後遺症（集中治療後症候群）が課題となっており、当院でもその予防に取り組んでいます。特に、高齢や入院中のせん妄発症、長期間人工呼吸器を装着した患者さんなどはそのリスクが高いと言われています。当院高度救命救急センターでは、後遺症の発生に繋がるリスクを最小限にする取り組みとして ABCDE バンドルという包括的なケア指針（人工呼吸器からの離脱に向けた取り組みやせん妄を予防する対応の検討など）を 2023 年 4 月より導入し、多職種で毎日実践しています。これらの実践を行うことで重症患者さんに生じる、せん妄を予防したり、人工呼吸器装着期間の短縮化が得られるのではないかと考えています。そこで、本研究では ABCDE バンドル導入前後で重症患者さんのせん妄発症率や人工呼吸器装着期間などを比較することで ABCDE バンドル導入の効果を評価することを目的としています。

〔研究の目的〕

本研究の目的は、当院高度救命救急センターにおける ABCDE バンドル導入前後で人工呼吸器を装着している日数やせん妄発症率を比較することで、ABCDE バンドルに基づく包括的アプローチが人工呼吸器装着患者さんに与える効果を検証することです。

〔研究の方法〕

●対象となる患者さん

2020 年 4 月 1 日から 2025 年 3 月 31 日までに長崎医療センター 高度救命救急センターに入室された方。

●研究期間：倫理委員会承認日から西暦 2026 年 3 月 31 日

●利用するカルテ情報

カルテ情報：

①対象群の基本情報

入院日数、ICU 入室日数、退院時転帰、人工呼吸器装着日数、48 時間以内の再挿管率、自己抜管発生率、ベンゾジアゼピン系鎮静薬の使用率、せん妄発症率、ICU 退室時の離床レベル

②対象者の基本的属性および背景

年齢、性別、BMI、疾患名、入室経路（救急外来、病棟）、人工呼吸器装着日数、48 時間以内の再挿管の有無、自己抜管の有無、全身状態の重さの程度（APACHE II score という指標を使用）、ICU 入室日数、入院日数、手術の有無、せん妄発症の有無

●情報の管理

カルテ情報は、長崎医療センター内で集計、解析が行われ、研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。

この研究は、長崎医療センターのみで行われます。

[個人情報の取扱い]

研究に利用する個人情報は、お名前、住所など、個人を直ちに判別できる情報は削除し、研究用の番号を付けます。また、研究用の番号とあなたの名前を結び付ける対照表を当院の研究責任者が作成し、診療情報との照合などの目的に使用します。対照表は、情報管理者が責任をもって適切に管理いたします。

情報は、当院の研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。

ご自身の試料や情報を研究に使わないでほしいと希望されている方も、下記の連絡先までご連絡ください。なお、研究への使用の拒否の意思を表明されても、国立病院機構長崎医療センターにおける診療には全く何の影響もなく、いかなる意味においても不利益を被ることはありません。

[問い合わせ先]

独立行政法人国立病院機構 長崎医療センター

3A 病棟（高度救命救急センター） 看護師 百枝 裕太郎

電話番号：0957-52-3121（代表）